

平成 1 7 年度当初予算案

主要事項説明資料

[部 局 版]

保健福祉部

主要事項説明目次

保健福祉部

頁	事 業 名	担 当 室
1	災害ボランティア活動等振興事業費	地 域 福 祉 室
2	防災・防犯情報メール配信事業費	障 害 福 祉 室
3	福祉総合相談体制あり方検討費	こ ども 未 来 室
4	障害者相談支援ネットワーク事業費	障 害 福 祉 室
5	障害児(中高生)放課後サポート事業費	障 害 福 祉 室
6	障害者ITサポートセンター運営費	精 神・社 会 参 加 室
7	「ゆめこうば」支援事業費	精 神・社 会 参 加 室
8	知的・精神障害者グループホーム開設促進事業費	障 害 福 祉 室
9	家族の心のふれあい便り事業費	こ ども 未 来 室
10	「まちぐるみ子育て支援」推進事業費	
11	子育てサポートセンター事業費	こ ども 未 来 室
12	子育て地域パートナー養成事業費	こ ども 未 来 室
13	地域発未来っ子応援事業費	こ ども 未 来 室
14	京の子育てネットワーク支援事業費	こ ども 未 来 室
15	保育サービス充実・強化事業費	こ ども 未 来 室
16	児童虐待等重点支援事業費	こ ども 未 来 室
17	淇陽学校寮舎整備費	こ ども 未 来 室
18	介護・福祉サービス第三者評価等推進事業費	地 域 福 祉 室 介 護 保 険 事 業 室
19	家族介護者ショートステイ利用充实事業費	介 護 保 険 推 進 室
20	国民健康保険事業助成費	医 療 保 険 室
21	健康長寿日本一アクションプラン関連事業費	
22	救命向上医療体制検討費	健 康 増 進 室
23	IT活用・健康づくり対策検討費	健 康 増 進 室
24	地域総合リハビリテーション推進事業費	健 康 増 進 室
25	健康長寿・生活習慣見直しモデル事業費	健 康 増 進 室
26	京のおばんざい弁当普及開発事業費	健 康 増 進 室
27	乳がん検診充実費	健 康 増 進 室
28	介護予防推進・専門員養成事業費	介 護 保 険 推 進 室
29	難病相談・支援センター設置費	健 康 対 策 室
30	医療施設近代化整備費等補助金	医 療 室
31	小児救急医療体制整備事業費	医 療 室
32	食の安心・安全確保事業費	生 活 衛 生 室

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	災害ボランティア活動等振興事業費		
予算額	14,000千円	新規・継続の別	組替新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	目的	平常時からのボランティア意識の醸成や活動振興に併せ、災害時におけるボランティアの迅速な派遣・受入体制や要配慮者への支援体制の整備を図る。	
	事業名	事業内容等	予算額
	京都府災害ボランティアセンター運営事業	府と民間のボランティア団体等が協働し、研修や訓練を通じて、災害時に円滑なボランティア活動を進めるための体制の強化を図る。 また、災害ボランティア専用ホームページを開設する。	千円 2,500
	福祉救援ボランティア活動推進事業	福祉救援ボランティア活動の推進を図るため、ボランティアコーディネーターの養成等を実施する。 (実施主体：京都府社会福祉協議会)	1,000
	災害時における要配慮者地域支援事業	災害時に円滑な救援体制が確保できるよう、地域において要配慮者の情報を日常的に把握し、情報提供や啓発等を行うシステムづくりを図る。(実施主体：市町村)	1,500
一般ボランティア活動振興事業	地域や学校での各種事業の実施により府民のボランティア活動に対する関心を高めるとともに、福祉ボランティアの振興を図る。(実施主体：京都府社会福祉協議会)	9,000	
担当課・係名	地域福祉室 地域福祉・福祉のまち推進担当	課・係 電話番号	075-414-4551

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	防災・防犯情報メール配信事業費												
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新見										
事業内容 [目的 対象 方法等]	<table border="1" data-bbox="427 741 1437 1688"> <tr> <td data-bbox="427 741 699 936">趣 旨</td> <td data-bbox="699 741 1437 936">障害者をはじめ、広く府民の方々が地域社会で安心かつ安全に暮らせるよう、災害時等に必要な情報を入手できるシステムを整備し、情報バリアフリーのまちづくりを推進する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 936 699 1088">事業概要</td> <td data-bbox="699 936 1437 1088">災害時における緊急情報や生活情報を、携帯電話のメール機能を活用し、提供する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1088 699 1189">対 象 者</td> <td data-bbox="699 1088 1437 1189">府内在住の視覚障害者及び聴覚障害者</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1189 699 1536">配信情報</td> <td data-bbox="699 1189 1437 1536"> 気象（台風・警報）に関する情報 地震に関する情報 交通機関（道路・鉄道等）に関する情報 ライフライン（ガス・電気）に関する情報 医療に関する情報 市町村からのお知らせ など </td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1536 699 1688">備 考</td> <td data-bbox="699 1536 1437 1688">メール配信する情報は、府ホームページ「おこしやす京都（携帯端末用）」にて一般府民にも提供</td> </tr> </table>			趣 旨	障害者をはじめ、広く府民の方々が地域社会で安心かつ安全に暮らせるよう、災害時等に必要な情報を入手できるシステムを整備し、情報バリアフリーのまちづくりを推進する。	事業概要	災害時における緊急情報や生活情報を、携帯電話のメール機能を活用し、提供する。	対 象 者	府内在住の視覚障害者及び聴覚障害者	配信情報	気象（台風・警報）に関する情報 地震に関する情報 交通機関（道路・鉄道等）に関する情報 ライフライン（ガス・電気）に関する情報 医療に関する情報 市町村からのお知らせ など	備 考	メール配信する情報は、府ホームページ「おこしやす京都（携帯端末用）」にて一般府民にも提供
趣 旨	障害者をはじめ、広く府民の方々が地域社会で安心かつ安全に暮らせるよう、災害時等に必要な情報を入手できるシステムを整備し、情報バリアフリーのまちづくりを推進する。												
事業概要	災害時における緊急情報や生活情報を、携帯電話のメール機能を活用し、提供する。												
対 象 者	府内在住の視覚障害者及び聴覚障害者												
配信情報	気象（台風・警報）に関する情報 地震に関する情報 交通機関（道路・鉄道等）に関する情報 ライフライン（ガス・電気）に関する情報 医療に関する情報 市町村からのお知らせ など												
備 考	メール配信する情報は、府ホームページ「おこしやす京都（携帯端末用）」にて一般府民にも提供												
担当課・係名	障害福祉室 施設担当	課係 電話番号	075-414-4599										

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	福祉総合相談体制あり方検討費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童相談所、身体・知的障害者更生相談所、婦人相談所、吉田母子寮等の相談機能を充実させ、障害や療育相談はもとより、児童虐待、ドメスティック・バイオレンス、さらにはひきこもりや不登校等も含めた家庭に関する諸問題について、総合的かつ専門的なワンストップサービスが提供できるよう、施策推進のあり方について、有識者をはじめ広く府民の意見を踏まえ検討する。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅広い府民ニーズの把握 市町村、関係福祉施設等における相談体制等の状況把握 府と市町村等における相談支援機能のあり方について検討 府の各相談機関における連携のあり方及び相談機関の均等配置等について検討 		
担当課・係名	こども未来室 家庭支援担当	課・係 電話番号	075-414-4582

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	障害者相談支援ネットワーク事業費		
予算額	130,418千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 身体・知的・精神いずれの障害者であっても、身近なところで何でも相談できる総合的かつ専門的な体制の整備を行う。		
	2 事業概要		
	事 項	内 容	事業費
	障害者相談支援ネットワーク整備推進事業費		75,625
	総合相談支援体制整備事業費 (府独自施策) <新規>	障害別となっている生活支援センターを3障害対応の総合窓口として機能強化 地域ケアシステムの拠点となる「総合相談支援センター」を指定 ゼネラルケアマネジャーを配置 圏域の相談支援事業者をスーパーバイズし、よりよい相談支援ネットワークを構築 圏域の「障害者ケアマネジメント推進会議」を主宰 障害児(者)地域療育等支援センターの機能強化に対する支援	(65,000)
	障害者ケアマネジメント体制支援事業費	障害者の地域生活支援の充実を図るため、ケアマネジメント手法により障害の特性に応じたきめ細かな相談支援を実践できる人材を養成	(5,000)
障害者地域生活推進特別モデル事業費	市町村の障害者生活支援センターが施設入所者の地域生活移行の推進、地域生活支援体制の分析・段階的向上を支援するために実施する事業に対して助成	(5,625)	
心身障害児(者)地域療育等支援事業費	障害児(者)地域療育等支援施設において、障害児(者)の身近な地域での療育指導、相談等を実施	54,793	
合 計		130,418	
担当課・係名	障害福祉室 在宅担当	課・係 電話番号	075-414-4601

平成 17 年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	障害児（中高生）放課後サポート事業費																										
予算額	17,068千円	新規・継続の別	新規																								
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>障害のある中高生については、現在、支援費の児童デイサービスの対象となっていないため、養護学校等下校後に活動する場を確保するとともに、障害児を持つ親の就労支援等を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="405 1021 1422 1812"> <tr> <td data-bbox="405 1021 628 1167">事業内容</td> <td colspan="2" data-bbox="628 1021 1422 1167">デイサービス事業所、養護学校等の空き教室で中高生障害児を預かるとともに、社会に適応する日常的な訓練を行う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1167 628 1317">対象者</td> <td colspan="2" data-bbox="628 1167 1422 1317">障害のある中学生・高校生等であって、保護者が働いている等により放課後における活動場所が必要な者とする。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1317 628 1417">実施主体</td> <td colspan="2" data-bbox="628 1317 1422 1417">市町村（社会福祉法人に委託可能）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1417 628 1615">補助単価</td> <td data-bbox="628 1417 798 1496">6時間以上+送迎</td> <td data-bbox="798 1417 1422 1496">5,100円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1496 628 1615"></td> <td data-bbox="628 1496 798 1552">4～6時間+送迎</td> <td data-bbox="798 1496 1422 1552">3,960円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1552 628 1615"></td> <td data-bbox="628 1552 798 1615">3～4時間+送迎</td> <td data-bbox="798 1552 1422 1615">3,100円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1615 628 1715">利用者負担</td> <td colspan="2" data-bbox="628 1615 1422 1715">1回当たり 1,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1715 628 1812">補助率</td> <td colspan="2" data-bbox="628 1715 1422 1812">国1/2、府1/4、市町村1/4</td> </tr> </table>			事業内容	デイサービス事業所、養護学校等の空き教室で中高生障害児を預かるとともに、社会に適応する日常的な訓練を行う。		対象者	障害のある中学生・高校生等であって、保護者が働いている等により放課後における活動場所が必要な者とする。		実施主体	市町村（社会福祉法人に委託可能）		補助単価	6時間以上+送迎	5,100円		4～6時間+送迎	3,960円		3～4時間+送迎	3,100円	利用者負担	1回当たり 1,000円		補助率	国1/2、府1/4、市町村1/4	
事業内容	デイサービス事業所、養護学校等の空き教室で中高生障害児を預かるとともに、社会に適応する日常的な訓練を行う。																										
対象者	障害のある中学生・高校生等であって、保護者が働いている等により放課後における活動場所が必要な者とする。																										
実施主体	市町村（社会福祉法人に委託可能）																										
補助単価	6時間以上+送迎	5,100円																									
	4～6時間+送迎	3,960円																									
	3～4時間+送迎	3,100円																									
利用者負担	1回当たり 1,000円																										
補助率	国1/2、府1/4、市町村1/4																										
担当課・係名	障害福祉室 在宅担当	課係 電話番号	075-414-4598																								

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	障害者ITサポートセンター運営費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>生活活動に制限を受ける在宅重度障害者の社会参加等を推進するため、パソコンを新たなコミュニケーションツールとして活用することで、必要な情報の入手やコミュニケーションの拡大を図る。</p> <p>また、パソコンの操作技術等の向上を図り、一般就労等につながる能力開発を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの操作講座及び出前指導 ・パソコン操作・活用に関する相談 ・パソコンの貸与 <p>企業で不要となった中古パソコン等を回収・修理を行い、希望する障害者に貸与</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン操作指導ボランティアの育成 <p>【事業イメージ】</p> <pre> graph LR A[障害者] --> B[初心者] A --> C[一定レベル以上] B --> D[障害者バリアフリー化支援事業費(継続) 周辺機器、ソフト購入の助成] B --> E[障害者ITサポートセンター運営費(新規) 操作講座、出前指導、相談等] C --> E C --> F[在宅障害者等就労支援モデル事業費(新規) キャリアアップ支援 [府民労働部所管]] D --> G[コミュニケーションの拡大] E --> G F --> H[就労] </pre>		
担当課・係名	精神・社会参加室 精神・社会参加担当	課 係 電話番号	075-414-4603

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	「ゆめこうば」支援事業費																										
予算額	16,500千円	新規・継続の別	新規																								
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">目的 対象 方法等</div>	<p>1 趣 旨 障害者の職業能力を開発し、福祉的就労から一般就労への移行を促すため、施設（授産施設・小規模通所授産施設）入所・通所者を対象に就労訓練及び企業実習を実施する。 また、就労意欲がある障害者5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓することにより、障害者雇用の促進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 就労訓練支援事業</p> <table border="1" data-bbox="405 938 1474 1193"> <tr><td>事業内容</td><td>施設に在籍しながら、直接就業につながる就労訓練・企業実習を行う。</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>社会福祉法人（府内3ブロック）</td></tr> <tr><td>補助対象</td><td>就労訓練（2ヶ月）、企業実習立会</td></tr> <tr><td>補助率</td><td>府 10/10（訓練は定額）</td></tr> <tr><td>事業例</td><td>販売実務、給食配膳等</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>4,000千円</td></tr> </table> <p>(2) ゆめこうば支援事業</p> <table border="1" data-bbox="405 1279 1474 1709"> <tr><td>事業内容</td><td>ジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓する。 上記グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立。法定雇用率達成事業所への早期移行を目指す。</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>新たな事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）</td></tr> <tr><td>補助対象</td><td>ジョブパートナーの人件費</td></tr> <tr><td>補助率</td><td>府 1/2 市町村 1/2</td></tr> <tr><td>事業例</td><td>農業、物流管理、ビルメンテ等</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>12,500千円</td></tr> </table> <p>3 雇用見込人数</p> <p>(1) 就労訓練支援事業 実雇用 10人 (2) ゆめこうば支援事業 実雇用 25人</p>			事業内容	施設に在籍しながら、直接就業につながる就労訓練・企業実習を行う。	事業主体	社会福祉法人（府内3ブロック）	補助対象	就労訓練（2ヶ月）、企業実習立会	補助率	府 10/10（訓練は定額）	事業例	販売実務、給食配膳等	予算額	4,000千円	事業内容	ジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓する。 上記グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立。法定雇用率達成事業所への早期移行を目指す。	事業主体	新たな事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）	補助対象	ジョブパートナーの人件費	補助率	府 1/2 市町村 1/2	事業例	農業、物流管理、ビルメンテ等	予算額	12,500千円
	事業内容	施設に在籍しながら、直接就業につながる就労訓練・企業実習を行う。																									
事業主体	社会福祉法人（府内3ブロック）																										
補助対象	就労訓練（2ヶ月）、企業実習立会																										
補助率	府 10/10（訓練は定額）																										
事業例	販売実務、給食配膳等																										
予算額	4,000千円																										
事業内容	ジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓する。 上記グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立。法定雇用率達成事業所への早期移行を目指す。																										
事業主体	新たな事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）																										
補助対象	ジョブパートナーの人件費																										
補助率	府 1/2 市町村 1/2																										
事業例	農業、物流管理、ビルメンテ等																										
予算額	12,500千円																										
担当課・係名	精神・社会参加室 精神・社会参加担当	課・係 電話番号	075-414-4603																								

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	知的・精神障害者グループホーム開設促進事業費						
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新入見				
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者の住まいとしてグループホームは最も期待されているが、新たに開設する場合、家屋の補修や備品等の購入費用など比較的多額の資金が必要となり、これが新規開設を阻害している要因のひとつとなっている。</p> <p>このため、施設開設に係る費用の一部を補助することにより、グループホームの開設促進を図り、従来の生活環境を大きく変えることなく、地域における在宅での生活を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="392 1050 1225 1357"> <tr> <td data-bbox="392 1050 549 1227">補助対象</td> <td data-bbox="549 1050 1225 1227"> ・民家等既存建物に係る修繕費用 ・家電製品や収納設備等の共用備品購入費 (電磁調理器・エアコン・冷蔵庫・洗濯機等) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1227 549 1357">補助基準等</td> <td data-bbox="549 1227 1225 1357"> 1箇所当たり1,500千円(府1/2、施設1/2) 初年度見込数 4箇所 </td> </tr> </table> <p>3 参 考</p> <p>知的障害者グループホーム：44箇所 200人(平成17年1月現在) 精神障害者グループホーム：7箇所 40人(平成17年1月現在)</p>			補助対象	・民家等既存建物に係る修繕費用 ・家電製品や収納設備等の共用備品購入費 (電磁調理器・エアコン・冷蔵庫・洗濯機等)	補助基準等	1箇所当たり1,500千円(府1/2、施設1/2) 初年度見込数 4箇所
補助対象	・民家等既存建物に係る修繕費用 ・家電製品や収納設備等の共用備品購入費 (電磁調理器・エアコン・冷蔵庫・洗濯機等)						
補助基準等	1箇所当たり1,500千円(府1/2、施設1/2) 初年度見込数 4箇所						
担当課・係名	障害福祉室施設担当	課係電話番号	075-414-4599				

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	家族の心のふれあい便り事業費						
予算額	4,000 千円	新規・継続の別	継 続				
事業内容	<table border="1"> <tr> <td>趣 旨</td> <td> <p>少子化や核家族化の進行などにより、家族関係が希薄になる中で、家族間で交わされた往復の手紙を募集し、優秀作品を表彰・公表することで、府民等が家族とのふれあいや絆を深めるきっかけをつくる。</p> <p>実施にあたっては教育委員会等と連携</p> </td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> <p>「家族の心のふれあい^{だよ}便り」を募集 優秀作品を選定し、「家族ふれあい大賞」として表彰 優秀作品について作品集を作成 小学生を対象とした「家族ふれあい学習資料」の作成 わくわく家族タウンミーティングの開催（新規）</p> </td> </tr> </table>			趣 旨	<p>少子化や核家族化の進行などにより、家族関係が希薄になる中で、家族間で交わされた往復の手紙を募集し、優秀作品を表彰・公表することで、府民等が家族とのふれあいや絆を深めるきっかけをつくる。</p> <p>実施にあたっては教育委員会等と連携</p>	事業内容	<p>「家族の心のふれあい^{だよ}便り」を募集 優秀作品を選定し、「家族ふれあい大賞」として表彰 優秀作品について作品集を作成 小学生を対象とした「家族ふれあい学習資料」の作成 わくわく家族タウンミーティングの開催（新規）</p>
趣 旨	<p>少子化や核家族化の進行などにより、家族関係が希薄になる中で、家族間で交わされた往復の手紙を募集し、優秀作品を表彰・公表することで、府民等が家族とのふれあいや絆を深めるきっかけをつくる。</p> <p>実施にあたっては教育委員会等と連携</p>						
事業内容	<p>「家族の心のふれあい^{だよ}便り」を募集 優秀作品を選定し、「家族ふれあい大賞」として表彰 優秀作品について作品集を作成 小学生を対象とした「家族ふれあい学習資料」の作成 わくわく家族タウンミーティングの開催（新規）</p>						
目的・対象 実施方法 その他							
担当課・係名	こども未来室 未来っ子支援担当	課・係直通電話番号	075-414-4581				

平成17年度当初予算案主要事項説明

総務部・保健福祉部・教育委員会

事業名	「まちぐるみ子育て支援」推進事業費																										
予算額	230,071千円	新規・継続の別	新規 (一部継続)																								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨</p> <p>地域には、地域子育て支援センター、保育所、幼稚園などの物的資源や育児経験の豊富な保護者などの人的資源が多く存在している。</p> <p>その資源を活用し、地域に密着した身近な相談体制を整え、親子の体験活動等も通して、地域ぐるみですべての子育て家庭の支援を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="399 1153 1396 1758"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額(千円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「まちぐるみ子育て支援」推進事業費</td> <td>230,071</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>子育てサポートセンター事業費</td> <td>44,200</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>子育て地域パートナー養成事業費</td> <td>4,000</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>地域発未来っ子応援事業費</td> <td>4,000</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>京の子育てネットワーク支援事業費</td> <td>7,300</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>地域子育て支援センター事業費</td> <td>168,571</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>地域連携支援事業費</td> <td>2,000</td> <td>継続</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	予算額(千円)	備考	「まちぐるみ子育て支援」推進事業費	230,071	-	子育てサポートセンター事業費	44,200	新規	子育て地域パートナー養成事業費	4,000	新規	地域発未来っ子応援事業費	4,000	新規	京の子育てネットワーク支援事業費	7,300	継続	地域子育て支援センター事業費	168,571	継続	地域連携支援事業費	2,000	継続
区 分	予算額(千円)	備考																									
「まちぐるみ子育て支援」推進事業費	230,071	-																									
子育てサポートセンター事業費	44,200	新規																									
子育て地域パートナー養成事業費	4,000	新規																									
地域発未来っ子応援事業費	4,000	新規																									
京の子育てネットワーク支援事業費	7,300	継続																									
地域子育て支援センター事業費	168,571	継続																									
地域連携支援事業費	2,000	継続																									
担当課・係名	文教課 こども未来室 社会教育課	私学係 未来っ子支援担当 社会教育主事	課・係 電話番号 075-414-4517 075-414-4581 075-414-5886																								

平成17年度 当初予算案主要事項説明

総務部・保健福祉部

事業名	子育てサポートセンター事業費																
予算額	44,200千円	新規・継続の別	新規														
事業内容	<p>1 趣 旨 保育所や幼稚園が、保育や幼児教育に関する専門性や実績を生かして、地域の子育て相談事業を実施することにより、地域に最も密着した子育て支援施設としての役割を果たすとともに、地域における子育て支援をより一層推進する。</p> <p>2 事業内容等 保育所、私立幼稚園を活用した「子育てサポートセンター」の設置</p> <table border="1" data-bbox="392 1077 1394 1742"> <tr> <td data-bbox="392 1077 523 1240" rowspan="2"></td> <td colspan="2" data-bbox="523 1077 1394 1160">子育てサポートセンター事業</td> </tr> <tr> <td data-bbox="523 1160 943 1240">保 育 所</td> <td data-bbox="943 1160 1394 1240">幼 稚 園</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1240 523 1368">目 的</td> <td colspan="2" data-bbox="523 1240 1394 1368">地域に密着した保育所、私立幼稚園の専門性等を生かした身近な相談体制等の整備</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1368 523 1659">内 容</td> <td data-bbox="523 1368 943 1659">隔週の土曜日(年26回)専門性を有する保育士による地域住民を対象とした子育て相談</td> <td data-bbox="943 1368 1394 1659">親子関係支援センター事業 地域の保護者の育児の悩み等についての教育相談 地域の子育て力向上事業 地域の団体や父親等と連携した保育の実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1659 523 1742">実施箇所数</td> <td colspan="2" data-bbox="523 1659 1394 1742">約230箇所</td> </tr> </table>				子育てサポートセンター事業		保 育 所	幼 稚 園	目 的	地域に密着した保育所、私立幼稚園の専門性等を生かした身近な相談体制等の整備		内 容	隔週の土曜日(年26回)専門性を有する保育士による地域住民を対象とした子育て相談	親子関係支援センター事業 地域の保護者の育児の悩み等についての教育相談 地域の子育て力向上事業 地域の団体や父親等と連携した保育の実施	実施箇所数	約230箇所	
	子育てサポートセンター事業																
	保 育 所	幼 稚 園															
目 的	地域に密着した保育所、私立幼稚園の専門性等を生かした身近な相談体制等の整備																
内 容	隔週の土曜日(年26回)専門性を有する保育士による地域住民を対象とした子育て相談	親子関係支援センター事業 地域の保護者の育児の悩み等についての教育相談 地域の子育て力向上事業 地域の団体や父親等と連携した保育の実施															
実施箇所数	約230箇所																
担当課・係名	文教課 私学係 こども未来室 未来っ子支援担当	課・係 電話番号	075-414-4517 075-414-4581														

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	子育て地域パートナー養成事業費						
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 目的 対象 方法等	<table border="1" data-bbox="392 786 1394 1285"> <tr> <td data-bbox="392 786 587 954">趣 旨</td> <td data-bbox="587 786 1394 954">地域の育児経験の豊富な保護者等の人的資源を活かし、地域に密着した相談体制を構築し、地域全体で全ての子育て家庭の支援を推進する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 954 587 1285">事業概要</td> <td data-bbox="587 954 1394 1285"> 同年代等の子育て経験者にカウンセリング等一定の専門的知識習得のための研修を実施し、子育て地域パートナーとして養成。 17年度養成数 150人(予定) 身近な相談相手として、地域の子育て家庭を支援。 地域子育て支援センター、保育所、幼稚園等での活動をコーディネート </td> </tr> </table>			趣 旨	地域の育児経験の豊富な保護者等の人的資源を活かし、地域に密着した相談体制を構築し、地域全体で全ての子育て家庭の支援を推進する。	事業概要	同年代等の子育て経験者にカウンセリング等一定の専門的知識習得のための研修を実施し、子育て地域パートナーとして養成。 17年度養成数 150人(予定) 身近な相談相手として、地域の子育て家庭を支援。 地域子育て支援センター、保育所、幼稚園等での活動をコーディネート
趣 旨	地域の育児経験の豊富な保護者等の人的資源を活かし、地域に密着した相談体制を構築し、地域全体で全ての子育て家庭の支援を推進する。						
事業概要	同年代等の子育て経験者にカウンセリング等一定の専門的知識習得のための研修を実施し、子育て地域パートナーとして養成。 17年度養成数 150人(予定) 身近な相談相手として、地域の子育て家庭を支援。 地域子育て支援センター、保育所、幼稚園等での活動をコーディネート						
担当課・係名	こども未来室 未来っ子支援担当	課・係 電話番号	075-414-4581				

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	京の子育てネットワーク支援事業費		
予算額	7,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 子育て家庭をサポートするため、地域の子育て力の回復、再生を図ることとし、子育てサークルや地域子育て支援センターをはじめ、子育て支援に関わる各機関が連携の上、広域的なネットワークを構築し、情報の発信・交換・連携による子育て家庭への支援強化を図る。 2 事業概要		
	区分 京の子育てネットワークの構築	事業内容 子育て家庭支援の気運醸成のための講演会の開催、子育て関係団体等のネットワーク化と子育て情報の発信・交換・連携等 <内 容> 講演会の開催 ネットワーク会議の設置・運営 子育て情報の発信・交換・連携 等 <関係団体等> 府、市町村、地域子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、保育所、幼稚園、学校、NPO・サークル等	予算額 千円 1,300
	地域子育てネットワーク支援事業	地域子育てネットワーク支援に向けた事業の実施 (各種子育て支援サービス紹介、フォーラム開催、他部局イベントへの参画等) 子育て支援NPO・サークル等の情報収集及び当該情報を紹介したホームページの充実等	6,000
担当課・係名	こども未来室 未来っ子支援担当	課・係 電話番号	075-414-4581

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	地域発未来っ子応援事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	趣 旨	<p>子育て支援の充実を図るため、子育てNPOやサークル等と府が協働して事業を実施。そのアイデア等を市町村等に広げることにより、地域での子育て家庭を支援する仕組みづくりを構築。</p>	
事業概要	<p>NPO等の多様なアイデアを活用し、府とNPO等が協働して先駆的事业を実施(3,000千円) (実施する事業) 親子で遊べる遊び場づくり わくわく親子教室の開催 あのね子ども相談(仮称)</p> <p>・実施方法 広くNPO等の参画を求め、そのアイデアをもとに府とNPO等が協働して企画、実施</p> <p>市町村事業への普及(1,000千円) 事業実績の集約をホット情報として報告会開催、報告書配布等により市町村や府民へ還元</p>		
担当課・係名	こども未来室 未来っ子支援担当	課・係 電話番号	075-414-4581

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	保育サービス充実・強化事業費			
予算額	1,218,864千円	新規・継続の別	継続 (一部新規)	
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">目的 対象 方法等</div>	多様な保育サービス等の実施に対する助成			
	1 構成事業 保育所運営費助成費 (1,094,281千円) 乳児保育促進事業費 (45,903千円) 一時保育等助成事業費 (75,946千円) 休日・特定保育事業費 (2,734千円) (新規)			
	2 事業内容等			
	事業	趣 旨	実施主体	実施予定数
		市町村が保育を実施するために必要な経費(民間保育園分)の助成	市町村	75箇所
	乳児保育のための保育士を安定的に確保するため、保育士の加配に対する助成	市町村	67箇所	
	専業主婦家庭等の育児疲れ解消、や保護者の傷病等による緊急時の保育に対応する一時保育事業や保育所の専門的機能を地域住民のために活用する保育所地域活動事業に対する助成	市町村	一時保育 55箇所 保育所地域活動事業 110箇所	
	日曜・祝日等の保育(休日保育事業)及び保護者の多様化した就労形態に対応する保育(特定保育事業)に対する助成	市町村	休日保育 2箇所 特定保育 1箇所	
担当課・係名	こども未来室 未来っ子支援担当	課・係 電話番号	075-414-4581	

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	児童虐待等重点支援事業費														
予算額	27,500千円	新規・継続の別	継続(一部新規)												
事業内容 目的・対象 実施方法 その他	<p>1 趣 旨 急増する児童虐待に適切に対応するため、虐待予防、潜在事例の早期発見、再発防止等の体制強化を図るとともに、新たに児童家庭支援センターを設置し、地域における相談体制、児童の保護機能等の強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新家庭支援相談機能充実事業</td> <td>・地域の児童問題に対して相談援助を行う児童家庭支援センターの設置(休日、夜間対応可) <舞鶴学園に付設></td> </tr> <tr> <td>児童虐待予防対策推進事業</td> <td>・心理カウンセラー等による訪問指導、精神科医による相談指導 ・養育上課題のある家庭に対する医師、保健師等による育児指導 <各保健所></td> </tr> <tr> <td>児童虐待防止ネットワーク推進事業</td> <td>・府域全体を網羅するネットワーク会議の開催 ・虐待防止に関する府民、関係機関への啓発</td> </tr> <tr> <td>児童虐待早期対応体制強化事業</td> <td>・未来っ子サポートチーム員として初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ・法的問題に対して専門的助言や援助を行う弁護士の確保 <各児童相談所></td> </tr> <tr> <td>児童虐待再発防止・自立支援事業</td> <td>・虐待の当事者に対するカウンセリングを行う精神科医の配置 <宇治児童相談所></td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	新家庭支援相談機能充実事業	・地域の児童問題に対して相談援助を行う児童家庭支援センターの設置(休日、夜間対応可) <舞鶴学園に付設>	児童虐待予防対策推進事業	・心理カウンセラー等による訪問指導、精神科医による相談指導 ・養育上課題のある家庭に対する医師、保健師等による育児指導 <各保健所>	児童虐待防止ネットワーク推進事業	・府域全体を網羅するネットワーク会議の開催 ・虐待防止に関する府民、関係機関への啓発	児童虐待早期対応体制強化事業	・未来っ子サポートチーム員として初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ・法的問題に対して専門的助言や援助を行う弁護士の確保 <各児童相談所>	児童虐待再発防止・自立支援事業	・虐待の当事者に対するカウンセリングを行う精神科医の配置 <宇治児童相談所>
	区 分	事 業 内 容													
新家庭支援相談機能充実事業	・地域の児童問題に対して相談援助を行う児童家庭支援センターの設置(休日、夜間対応可) <舞鶴学園に付設>														
児童虐待予防対策推進事業	・心理カウンセラー等による訪問指導、精神科医による相談指導 ・養育上課題のある家庭に対する医師、保健師等による育児指導 <各保健所>														
児童虐待防止ネットワーク推進事業	・府域全体を網羅するネットワーク会議の開催 ・虐待防止に関する府民、関係機関への啓発														
児童虐待早期対応体制強化事業	・未来っ子サポートチーム員として初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ・法的問題に対して専門的助言や援助を行う弁護士の確保 <各児童相談所>														
児童虐待再発防止・自立支援事業	・虐待の当事者に対するカウンセリングを行う精神科医の配置 <宇治児童相談所>														
担当課・係名	こども未来室 家庭支援担当	課・係 電話番号	075-414-4727												

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	淇陽学校寮舎整備費																
予算額	213,900千円	新規・継続の別	新規														
事業内容 [目的 対象 方法等]	<table border="1" data-bbox="400 853 1386 1525"> <tr> <td data-bbox="400 853 579 1010">目的</td> <td colspan="2" data-bbox="579 853 1386 1010">建築後30年以上が経過し、老朽化、狭あい化した寮舎を改築し、児童の生活環境の改善を図る。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1010 579 1525" rowspan="5">事業概要</td> <td data-bbox="579 1010 758 1115">構造</td> <td data-bbox="758 1010 1386 1115">木造 4棟</td> </tr> <tr> <td data-bbox="579 1115 758 1220">定員</td> <td data-bbox="758 1115 1386 1220">55名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="579 1220 758 1326">延べ床面積</td> <td data-bbox="758 1220 1386 1326">1,260㎡</td> </tr> <tr> <td data-bbox="579 1326 758 1431">建築場所</td> <td data-bbox="758 1326 1386 1431">船井郡園部町栄町（現敷地で全面改築）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="579 1431 758 1525">工期</td> <td data-bbox="758 1431 1386 1525">平成17～18年度（2カ年）</td> </tr> </table>			目的	建築後30年以上が経過し、老朽化、狭あい化した寮舎を改築し、児童の生活環境の改善を図る。		事業概要	構造	木造 4棟	定員	55名	延べ床面積	1,260㎡	建築場所	船井郡園部町栄町（現敷地で全面改築）	工期	平成17～18年度（2カ年）
目的	建築後30年以上が経過し、老朽化、狭あい化した寮舎を改築し、児童の生活環境の改善を図る。																
事業概要	構造	木造 4棟															
	定員	55名															
	延べ床面積	1,260㎡															
	建築場所	船井郡園部町栄町（現敷地で全面改築）															
	工期	平成17～18年度（2カ年）															
担当課・係名	こども未来室 未来っ子支援担当	課・係 電話番号	075-414-4581														

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	介護・福祉サービス第三者評価等推進事業費								
予算額	7,600千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;">趣 旨</td> <td style="padding: 5px;">平成14年度から平成16年度までの3ヶ年計画で実施した「介護サービス評価支援事業」の取組結果を踏まえ、介護サービスと福祉サービスの第三者評価の本格実施を可能とする体制づくりを行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;">事業内容</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">目的 対象 方法等</td> <td style="padding: 5px;"> 介護・福祉サービス第三者評価支援機構（仮称）の立上げ及び運営支援 介護・福祉サービス第三者評価の今後の推進計画の策定 介護・福祉サービス第三者評価の実施 介護・福祉サービス第三者評価調査者の養成 介護・福祉サービス第三者評価の実施結果に関する情報提供 </td> </tr> </table>			趣 旨	平成14年度から平成16年度までの3ヶ年計画で実施した「介護サービス評価支援事業」の取組結果を踏まえ、介護サービスと福祉サービスの第三者評価の本格実施を可能とする体制づくりを行う。	事業内容		目的 対象 方法等	介護・福祉サービス第三者評価支援機構（仮称）の立上げ及び運営支援 介護・福祉サービス第三者評価の今後の推進計画の策定 介護・福祉サービス第三者評価の実施 介護・福祉サービス第三者評価調査者の養成 介護・福祉サービス第三者評価の実施結果に関する情報提供
趣 旨	平成14年度から平成16年度までの3ヶ年計画で実施した「介護サービス評価支援事業」の取組結果を踏まえ、介護サービスと福祉サービスの第三者評価の本格実施を可能とする体制づくりを行う。								
事業内容									
目的 対象 方法等	介護・福祉サービス第三者評価支援機構（仮称）の立上げ及び運営支援 介護・福祉サービス第三者評価の今後の推進計画の策定 介護・福祉サービス第三者評価の実施 介護・福祉サービス第三者評価調査者の養成 介護・福祉サービス第三者評価の実施結果に関する情報提供								
担当課・係名	地域福祉室 施設指導振興担当 介護保険事業室 事業担当	課・係 電話番号	075-414-4571						

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	家族介護者ショートステイ利用充実事業費										
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="399 831 627 1296">趣 旨</td> <td data-bbox="627 831 1386 1296"> <p>ショートステイは、家族介護者を介護から24時間解放し、精神的、身体的なリフレッシュ効果をもたらすことから、長期的に安定した在宅介護の継続に寄与する。</p> <p>普段ショートステイを利用していない方でも、緊急時等にタイムリーに利用できるよう、既存施設を最大限活用するシステムを構築する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1296 627 1588">事業内容</td> <td data-bbox="627 1296 1386 1588"> <p>各施設のショートステイの最新の空き情報等を入手できるホームページを開設し、家族介護者やケアマネージャー等の緊急時等の円滑な利用を図る。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1588 627 1704">事業主体</td> <td data-bbox="627 1588 1386 1704">京都府老人福祉施設協議会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1704 627 1821">事業費</td> <td data-bbox="627 1704 1386 1821">2,000千円</td> </tr> </table>			趣 旨	<p>ショートステイは、家族介護者を介護から24時間解放し、精神的、身体的なリフレッシュ効果をもたらすことから、長期的に安定した在宅介護の継続に寄与する。</p> <p>普段ショートステイを利用していない方でも、緊急時等にタイムリーに利用できるよう、既存施設を最大限活用するシステムを構築する。</p>	事業内容	<p>各施設のショートステイの最新の空き情報等を入手できるホームページを開設し、家族介護者やケアマネージャー等の緊急時等の円滑な利用を図る。</p>	事業主体	京都府老人福祉施設協議会	事業費	2,000千円
趣 旨	<p>ショートステイは、家族介護者を介護から24時間解放し、精神的、身体的なリフレッシュ効果をもたらすことから、長期的に安定した在宅介護の継続に寄与する。</p> <p>普段ショートステイを利用していない方でも、緊急時等にタイムリーに利用できるよう、既存施設を最大限活用するシステムを構築する。</p>										
事業内容	<p>各施設のショートステイの最新の空き情報等を入手できるホームページを開設し、家族介護者やケアマネージャー等の緊急時等の円滑な利用を図る。</p>										
事業主体	京都府老人福祉施設協議会										
事業費	2,000千円										
担当課・係名	介護保険推進室 施設担当	課・係 電話番号	075-414-4574								

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	国民健康保険事業助成費																							
予算額	15,947,600千円	新規・継続の別	一部新規																					
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>三位一体改革による都道府県財政調整交付金を創設し、府内保険者の適切な国保運営に資する。 また、保険者が実施する低所得者の保険料軽減制度等に対し助成することにより、国民健康保険事業の健全な運営を確保する。</p> <p>2 事業内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都道府県財政調整交付金 <新規></td> <td>6,590,000 <6,590,000></td> <td>府内保険者の国保運営に対する助成 (医療給付費等の 5% 7%)</td> </tr> <tr> <td>保険基盤安定事業</td> <td>7,575,000 <5,050,000></td> <td>低所得者の保険料(税)軽減制度 に対する助成(負担率 1/4 3/4)</td> </tr> <tr> <td>保険者支援事業</td> <td>523,000</td> <td>中間所得者層の保険料(税)の負担 軽減を図る制度に対する助成</td> </tr> <tr> <td>高額医療費共同事業</td> <td>1,052,000</td> <td>市町村保険者が行う高額医療費に対 する相互支援への助成</td> </tr> <tr> <td>府独自措置分</td> <td>207,600</td> <td>保険者が国保事業の健全な財政を 維持し、円滑・適正な運営を図る ために行う事業に対する支援</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,947,600 (4,182,540)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>助成先・・・市町村、国民健康保険組合等 < >・・・三位一体改革による影響額(11,640,000)</p>			事業内容	予算額	説明	都道府県財政調整交付金 <新規>	6,590,000 <6,590,000>	府内保険者の国保運営に対する助成 (医療給付費等の 5% 7%)	保険基盤安定事業	7,575,000 <5,050,000>	低所得者の保険料(税)軽減制度 に対する助成(負担率 1/4 3/4)	保険者支援事業	523,000	中間所得者層の保険料(税)の負担 軽減を図る制度に対する助成	高額医療費共同事業	1,052,000	市町村保険者が行う高額医療費に対 する相互支援への助成	府独自措置分	207,600	保険者が国保事業の健全な財政を 維持し、円滑・適正な運営を図る ために行う事業に対する支援	計	15,947,600 (4,182,540)	
	事業内容	予算額	説明																					
都道府県財政調整交付金 <新規>	6,590,000 <6,590,000>	府内保険者の国保運営に対する助成 (医療給付費等の 5% 7%)																						
保険基盤安定事業	7,575,000 <5,050,000>	低所得者の保険料(税)軽減制度 に対する助成(負担率 1/4 3/4)																						
保険者支援事業	523,000	中間所得者層の保険料(税)の負担 軽減を図る制度に対する助成																						
高額医療費共同事業	1,052,000	市町村保険者が行う高額医療費に対 する相互支援への助成																						
府独自措置分	207,600	保険者が国保事業の健全な財政を 維持し、円滑・適正な運営を図る ために行う事業に対する支援																						
計	15,947,600 (4,182,540)																							
担当課・係名	医療保険室 国保担当	課・係 電話番号	075-414-4627																					

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	「健康長寿日本一プラン」関連事業費												
予算額	545,900 千円	新規・継続の別	新規・継続										
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 健康長寿日本一を目指し、今年度策定した「健康長寿日本一プラン」に基づき、府民の健康増進に係わる諸課題に対応した各種施策に取り組む。												
	<table border="1"> <tr> <td>課題</td> <td></td> </tr> <tr> <td>65歳以上の平均余命と健康寿命の差の解消</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療機関の受療動向 入院：生活習慣病(がん、心疾患、脳血管疾患)</td> <td rowspan="3">} が上位</td> </tr> <tr> <td>外来：運動機能低下による筋骨格系疾患、糖尿病</td> </tr> <tr> <td>介護が必要となった原因・・・「脳卒中」「転倒・骨折」</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">生活習慣病・介護予防対策が重要</td> </tr> </table>			課題		65歳以上の平均余命と健康寿命の差の解消		医療機関の受療動向 入院：生活習慣病(がん、心疾患、脳血管疾患)	} が上位	外来：運動機能低下による筋骨格系疾患、糖尿病	介護が必要となった原因・・・「脳卒中」「転倒・骨折」	生活習慣病・介護予防対策が重要	
	課題												
	65歳以上の平均余命と健康寿命の差の解消												
	医療機関の受療動向 入院：生活習慣病(がん、心疾患、脳血管疾患)	} が上位											
	外来：運動機能低下による筋骨格系疾患、糖尿病												
	介護が必要となった原因・・・「脳卒中」「転倒・骨折」												
	生活習慣病・介護予防対策が重要												
	2 事業概要 <input type="checkbox"/> 新規												
		事業名	事業概要	事業費									
推進 基盤	府民健康づくり運動推進事業費	健康づくり府民総参加事業(推進府民会議等の運営) ぎょうと健康地図普及強化事業(健康地図活用検討等)	3,400										
	救命向上医療体制検討費	「がん」「心疾患」「脳血管疾患」の3大疾病克服のため、京都府における救命向上のための医療体制(急性期医療)整備の検討	1,000										
	予防医学のあり方検討費(医科大学)	府民の健康づくりと疾病予防を推進するため、府立医科大学を核とした予防医学のあり方を検討	3,000										
	IT活用健康づくり対策検討費	携帯電話等ITを活用した健康管理システムの検討	1,000										
	地域総合リハビリテーション推進事業費	京都府リハビリテーション支援センター設置・運営 地域リハビリテーション支援センターの運営等	12,000										
	生活 習慣 病 対 策	健康長寿・生活習慣見直しモデル事業費	脳の健康づくりモデル事業 糖尿病在宅アドバイザー設置モデル事業 小規模事業所健康づくりモデル事業	9,000									
		京のおばんざい弁当普及開発事業費	「京のおばんざい弁当」等の規格基準の設定、普及開発等	4,000									
		がん予防対策事業費	市町村が行う前立腺がん検診に対する助成 がん登録事業の実施(罹患率、受療状況等の把握・分析等)	15,000									
		乳がん検診充実費	乳がん検診機器 マンモグラフィ整備(2台)	40,000									
		地域歯科保健推進事業費	「8020運動」を推進するための普及啓発等	9,000									
子どものむし歯予防対策事業費		市町村が行うフッ素塗布等に対する補助	5,000										
障害者等歯科健診指導事業費		障害者等に対する歯科健診・指導事業の委託	5,000										
介護 予 防 対 策		高齢者介護予防等支援事業費	市町村が行う高齢者の生活支援・介護予防等の事業に対する補助	427,500									
	介護予防推進・専門員養成事業費	介護予防専門員の育成等(介護予防マネージャー育成研修、介護予防サービス従事者養成研修)	6,000										
	健康長寿・生活習慣見直しモデル事業費	転倒予防強化モデル事業(生活機能判定、転倒予防教室)	5,000										
	合 計		545,900										
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724										

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保 健 福 祉 部

事 業 名	救命向上医療体制検討費		
予 算 額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 目的・対象 方法等 </div>	<p>1 背景</p> <p>京都府の平均寿命や健康寿命は、総じて全国的に上位であるが、全国的な傾向と同様、死因では、がん、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病が上位に位置し全体の6割を占めている。</p> <p>健康長寿日本一を推進するには、この三大疾病の克服が緊急の課題である。</p> <p>2 検討事項</p> <p>三大疾病に係る急性期医療の具体化の検討</p> <p>(1) がん対策</p> <p>最先端のがん化学療法の実施体制の確立や、患者の治療後の将来計画をサポートする体制の整備など、がんの診断・治療を効率的に行うシステムの検討</p> <p>(2) 心疾患、脳血管疾患</p> <p>早期搬送を実施し、発症直後に集中治療・高度医療で救命できるシステム（心臓病・脳卒中救急医療センター「仮称」設置）の検討</p>		
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	I T 活用・健康づくり対策検討費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民ができる限り長く健康で暮らせるためには、死因の上位を占める「がん」「心疾患」「脳血管疾患」などの生活習慣病予防対策が重要であり、府民一人ひとりが生活習慣を改善（行動変容）していくことが重要。このため、生活習慣の改善につながる健康情報の提供や府民の生活様式の変化に対応した I T (情報通信)の活用による自己健康管理システムの構築など、I Tの活用による健康づくりについて検討する。</p> <p>2 実施主体 京 都 府</p> <p>3 検討内容</p> <p>(1) 民間企業での I T による健康づくりの現状把握</p> <p>(2) 携帯電話等 I T 活用による健康管理システムの検討</p>		
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	地域総合リハビリテーション推進事業費											
予算額	12,000 千円	新規・継続の別	一部新規									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>家に閉じこもりがちで心身機能の低下した高齢者や病院から退院した脳卒中患者等が住み慣れた地域や家庭において寝たきりになることなく生活が送れるよう、医療・保健・福祉分野の関係機関の連携により、それぞれの状態に応じた継続的かつ適切なリハビリテーションが提供できる総合的な体制整備を行う。</p> <p>2 事業主体</p> <p>京 都 府（一部事業委託）</p> <p>3 事業内容</p>											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域リハビリテーション支援機能整備事業 <新規></td> <td>京都府リハビリテーション支援センター設置 府立医大附属病院内に支援センター設置・運営 地域リハビリテーション支援センターへの支援 リハビリテーションの人材育成・再教育 府民へのリハビリ情報の提供 リハビリ実施機関への最新情報の提供 リハビリの事例研究、プログラム開発等</td> <td>千円 4,000</td> </tr> <tr> <td>地域リハビリテーション連携推進事業</td> <td>京都府リハビリテーション協議会設置・運営 地域支援センター事業の内容検討 各圏域の課題整理、府域連携指針の作成 地域リハビリテーション支援センター事業 地域支援センターの設置・運営 3 5圏域 地域リハ実施機関への支援(技術的指導等) リハビリ従事者への援助・研修 圏域内のリハビリ情報の提供 等 圏域連絡会の設置・運営 地域支援センターに係る調整 圏域連携指針の作成 等</td> <td>8,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	事業費	地域リハビリテーション支援機能整備事業 <新規>	京都府リハビリテーション支援センター設置 府立医大附属病院内に支援センター設置・運営 地域リハビリテーション支援センターへの支援 リハビリテーションの人材育成・再教育 府民へのリハビリ情報の提供 リハビリ実施機関への最新情報の提供 リハビリの事例研究、プログラム開発等	千円 4,000	地域リハビリテーション連携推進事業	京都府リハビリテーション協議会設置・運営 地域支援センター事業の内容検討 各圏域の課題整理、府域連携指針の作成 地域リハビリテーション支援センター事業 地域支援センターの設置・運営 3 5圏域 地域リハ実施機関への支援(技術的指導等) リハビリ従事者への援助・研修 圏域内のリハビリ情報の提供 等 圏域連絡会の設置・運営 地域支援センターに係る調整 圏域連携指針の作成 等	8,000
	事業名	事業内容	事業費									
地域リハビリテーション支援機能整備事業 <新規>	京都府リハビリテーション支援センター設置 府立医大附属病院内に支援センター設置・運営 地域リハビリテーション支援センターへの支援 リハビリテーションの人材育成・再教育 府民へのリハビリ情報の提供 リハビリ実施機関への最新情報の提供 リハビリの事例研究、プログラム開発等	千円 4,000										
地域リハビリテーション連携推進事業	京都府リハビリテーション協議会設置・運営 地域支援センター事業の内容検討 各圏域の課題整理、府域連携指針の作成 地域リハビリテーション支援センター事業 地域支援センターの設置・運営 3 5圏域 地域リハ実施機関への支援(技術的指導等) リハビリ従事者への援助・研修 圏域内のリハビリ情報の提供 等 圏域連絡会の設置・運営 地域支援センターに係る調整 圏域連携指針の作成 等	8,000										
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724									

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	健康長寿・生活習慣見直し事業費																	
予算額	14,000 千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 健康長寿日本一の達成に向け、主に生活習慣病予防のためのモデル事業を実施する。																	
	2 事業内容 生活習慣病対策																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>脳の健康づくりモデル事業</td> <td>対象者：市町村基本健診等の要フォロー者 内 容：「脳の健康づくりセミナー」、「MRIを中心とした脳検診・個別指導」、「検診後の継続相談」の実施 実施機関：乙訓保健所</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>糖尿病在宅アドバイザー設置モデル事業</td> <td>対象者：各種検診等で糖尿病の要指導・要医療と診断された者等 内 容：「糖尿病個別食生活指導」、「IT活用による在宅療養指導」の実施 実施機関：山城北保健所</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>小規模事業所健康づくりモデル事業</td> <td>対象者：小規模事業所の勤労者等 内 容：「老化度チェック」、「事業所の健康課題の分析・健康教室」、「健康管理研修会」の実施 実施機関：中丹西保健所</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業概要	事業費	脳の健康づくりモデル事業	対象者：市町村基本健診等の要フォロー者 内 容：「脳の健康づくりセミナー」、「MRIを中心とした脳検診・個別指導」、「検診後の継続相談」の実施 実施機関：乙訓保健所	5,000	糖尿病在宅アドバイザー設置モデル事業	対象者：各種検診等で糖尿病の要指導・要医療と診断された者等 内 容：「糖尿病個別食生活指導」、「IT活用による在宅療養指導」の実施 実施機関：山城北保健所	2,000	小規模事業所健康づくりモデル事業	対象者：小規模事業所の勤労者等 内 容：「老化度チェック」、「事業所の健康課題の分析・健康教室」、「健康管理研修会」の実施 実施機関：中丹西保健所	2,000	計		9,000
	事業名	事業概要	事業費															
	脳の健康づくりモデル事業	対象者：市町村基本健診等の要フォロー者 内 容：「脳の健康づくりセミナー」、「MRIを中心とした脳検診・個別指導」、「検診後の継続相談」の実施 実施機関：乙訓保健所	5,000															
	糖尿病在宅アドバイザー設置モデル事業	対象者：各種検診等で糖尿病の要指導・要医療と診断された者等 内 容：「糖尿病個別食生活指導」、「IT活用による在宅療養指導」の実施 実施機関：山城北保健所	2,000															
	小規模事業所健康づくりモデル事業	対象者：小規模事業所の勤労者等 内 容：「老化度チェック」、「事業所の健康課題の分析・健康教室」、「健康管理研修会」の実施 実施機関：中丹西保健所	2,000															
	計		9,000															
	介護予防対策																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転倒予防強化モデル事業</td> <td>対象者：高齢者、介護認定で「自立」等と判定された虚弱高齢者等 内 容：「骨粗しょう症診断」、「生活機能判定」、「転倒予防教室」の実施 実施機関：丹後・南丹保健所</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業概要	事業費	転倒予防強化モデル事業	対象者：高齢者、介護認定で「自立」等と判定された虚弱高齢者等 内 容：「骨粗しょう症診断」、「生活機能判定」、「転倒予防教室」の実施 実施機関：丹後・南丹保健所	5,000	計		5,000						
事業名	事業概要	事業費																
転倒予防強化モデル事業	対象者：高齢者、介護認定で「自立」等と判定された虚弱高齢者等 内 容：「骨粗しょう症診断」、「生活機能判定」、「転倒予防教室」の実施 実施機関：丹後・南丹保健所	5,000																
計		5,000																
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724															

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	京のおばんざい弁当普及開発事業費						
予算額	4,000 千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>栄養の偏りや不規則な食事が肥満や生活習慣病の増加につながる大きな要因の一つになっており、府の調査においても、「塩分の摂取が多い」、「野菜の摂取量が少ない」、「食品の組み合わせを考えていない」といったものが多い結果となっている。</p> <p>このため、その改善策の一つとして、京の食文化である「おばんざい」や地元の野菜を活かした「京のおばんざい弁当」(きょうと健やか弁当)の開発及び普及を図る。</p> <p>2 実施主体 京 都 府</p> <p>3 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="395 1173 1444 1630"> <tr> <td data-bbox="395 1173 1444 1254">京のおばんざい弁当・お総菜開発推進プロジェクトチーム設置</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1254 1444 1420"> 構成員：学識経験者(大学教授)、企業代表(デパート、スーパー、コンビニ等)、受益者(住民)代表、学生代表、京都府栄養士会 概 要：「京のおばんざい弁当」の規格基準の設定、メニュー開発 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1420 1444 1500">京のおばんざい弁当・お総菜推進普及事業</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1500 1444 1630"> デパート、スーパー等との協賛による「京のおばんざい弁当」の開発・販売(健康食シール(規格基準適合)貼付) </td> </tr> </table>			京のおばんざい弁当・お総菜開発推進プロジェクトチーム設置	構成員：学識経験者(大学教授)、企業代表(デパート、スーパー、コンビニ等)、受益者(住民)代表、学生代表、京都府栄養士会 概 要：「京のおばんざい弁当」の規格基準の設定、メニュー開発	京のおばんざい弁当・お総菜推進普及事業	デパート、スーパー等との協賛による「京のおばんざい弁当」の開発・販売(健康食シール(規格基準適合)貼付)
京のおばんざい弁当・お総菜開発推進プロジェクトチーム設置							
構成員：学識経験者(大学教授)、企業代表(デパート、スーパー、コンビニ等)、受益者(住民)代表、学生代表、京都府栄養士会 概 要：「京のおばんざい弁当」の規格基準の設定、メニュー開発							
京のおばんざい弁当・お総菜推進普及事業							
デパート、スーパー等との協賛による「京のおばんざい弁当」の開発・販売(健康食シール(規格基準適合)貼付)							
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724				

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	乳がん検診充実費		
予算額	40,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的 現在、乳がんは、女性のがん罹患の第一位となっており、また、年々増加傾向にある。このため、国において、がん検診に関する指針を改正し、市町村が実施する「乳がん検診」については、40歳以上の女性に対して、マンモグラフィ(乳房エックス線撮影装置)による検査を原則実施することとされたことを踏まえ、乳がん検診機器マンモグラフィを整備し、府内市町村の乳がん検診の充実を図る。</p>		
目的 対象 方法等	<p>2 実施主体 京都府</p> <p>3 整備台数 2 台</p> <p>4 運用 (財)京都工場保健会へ無償貸与し、市町村検診を支援</p>		
担当課・係名	健康増進室 健康増進担当	課・係 電話番号	075-414-4724

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	介護予防推進・専門員養成事業費								
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>要介護状態になる高齢者が増加している中、元気な高齢者が、要介護状態になるのを予防し、また現在、要支援・要介護状態にある高齢者の状態悪化を防止するためにも、介護予防の重要性が高まっている。</p> <p>健康長寿日本一アクションプランのもと、介護保険制度での新予防給付や地域支援事業に向け、高齢者一人一人の身体の状態に応じた効果的な介護予防プランを策定し、サービスを提供できる人材の養成を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>介護予防に関わる専門員を養成</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>役 割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防マネジャー</td> <td>高齢者一人一人に対して介護予防プランを作成する</td> </tr> <tr> <td>介護予防サービス従事者</td> <td>サービス提供現場で介護予防サービスに従事する</td> </tr> </tbody> </table> <p>「介護予防プランニングマニュアル」を作成</p> <p>平成17年度に実施される市町村介護予防試行事業を支援するための「京都府介護予防推進委員会」を設置</p>			種 類	役 割	介護予防マネジャー	高齢者一人一人に対して介護予防プランを作成する	介護予防サービス従事者	サービス提供現場で介護予防サービスに従事する
種 類	役 割								
介護予防マネジャー	高齢者一人一人に対して介護予防プランを作成する								
介護予防サービス従事者	サービス提供現場で介護予防サービスに従事する								
目的 対象 方法等									
担当課・係名	介護保険推進室 管理・予防担当	課・係 電話番号	075-414-4573						

平成 17 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	難病相談・支援センター設置費										
予算額	11,562 千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>難病患者や家族等が抱えている療養上、生活上の悩みや不安等の解消を図るとともに、電話や面談等による相談、患者家族などの交流促進など、難病患者の持つ様々なニーズに対応したきめ細やかな相談や支援を行う拠点施設として、「難病相談・支援センター」を設置し、府域における患者等支援対策の一層の推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="424 1099 1430 1765"> <tr> <td data-bbox="424 1099 587 1193">実施主体</td> <td data-bbox="587 1099 1430 1193">京 都 府</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1193 587 1288">委 託 先</td> <td data-bbox="587 1193 1430 1288">独立行政法人国立病院機構 宇多野病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1288 587 1624">事業内容</td> <td data-bbox="587 1288 1430 1624"> (1) 難病患者及び家族等の療養上、生活上の相談・支援 (2) 難病についての各種情報の収集・提供 (3) 医療関係者、保健所等への専門的アドバイス (4) 難病患者及び家族等の交流支援 (5) 各種難病施策等の情報提供、申請事務等の支援 (6) ハロワークとの連携による就労支援 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1624 587 1765">運営方法</td> <td data-bbox="587 1624 1430 1765">難病専門医療機関、保健所、患者団体等関係機関による運営協議会を設置し、センターを運営</td> </tr> </table>			実施主体	京 都 府	委 託 先	独立行政法人国立病院機構 宇多野病院	事業内容	(1) 難病患者及び家族等の療養上、生活上の相談・支援 (2) 難病についての各種情報の収集・提供 (3) 医療関係者、保健所等への専門的アドバイス (4) 難病患者及び家族等の交流支援 (5) 各種難病施策等の情報提供、申請事務等の支援 (6) ハロワークとの連携による就労支援	運営方法	難病専門医療機関、保健所、患者団体等関係機関による運営協議会を設置し、センターを運営
実施主体	京 都 府										
委 託 先	独立行政法人国立病院機構 宇多野病院										
事業内容	(1) 難病患者及び家族等の療養上、生活上の相談・支援 (2) 難病についての各種情報の収集・提供 (3) 医療関係者、保健所等への専門的アドバイス (4) 難病患者及び家族等の交流支援 (5) 各種難病施策等の情報提供、申請事務等の支援 (6) ハロワークとの連携による就労支援										
運営方法	難病専門医療機関、保健所、患者団体等関係機関による運営協議会を設置し、センターを運営										
担当課・係名	健康対策室 疾病管理担当	課・係 電話番号	075-414-4736								

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	医療施設近代化整備費等補助金			
予算額	383,939千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣旨 療養病床（療養型病床群含む）の整備、患者の療養環境及び周産期医療体制の確保のための施設整備に対し、国の補助制度を活用し助成することにより、医療施設の近代化、地域医療の確保を図る。			
	2 事業内容			
	(1) 医療施設近代化施設整備事業			
	事業内容	病棟の増築、改修等への補助（国1/3、府1/6（府単独上乘せ））		
	整備内容	3 施設 （継続2 新規1）	一般病床	療養病床
			334床	98床
	予算額	300,466千円		
	療養病床...			
	趣旨	長期にわたり療養を必要とする患者のための病床 〔特別養護老人ホーム・老人保健施設とともに介護保険制度上の 入所施設として運営可〕		
	構造	病室面積や廊下幅は一般病床より広く、機能訓練室や談話室等を設置		
(2) 周産期病棟等環境整備事業				
事業内容	周産期病棟及びナースステーションなど勤務環境の充実を図るための整備（国1/3、府1/3）			
予算額	83,473千円			
担当課・係名	医療室 地域医療事業担当	課・係直通電話番号	075-414-4744	

平成17年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	小児救急医療体制整備事業費										
予算額	43,731千円	新規・継続の別	一部新規								
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>小児救急医療電話相談事業 子供の急な発熱やけが等に対する親の不安を解消するとともに、小児救急医療提供体制の改善を図るため、小児担当看護師等による電話相談を実施する。</p> <p>小児救急医療体制強化支援事業 2次医療圏ごとに連日夜間当直を実施するなど夜間の小児診療体制を充実・強化するための取り組みに対して支援を行う。</p> <p>2 事業概要 小児救急医療電話相談事業</p> <table border="1" data-bbox="438 1155 1390 1482"> <tr> <td data-bbox="438 1155 635 1234">実施方法</td> <td colspan="3" data-bbox="635 1155 1390 1234">京都私立病院協会へ委託</td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 1234 635 1482">事業内容</td> <td data-bbox="635 1234 774 1482">体制 相談時間 実施方法</td> <td data-bbox="774 1234 879 1482">協力病院による当番制 午後7時～午後11時（準夜帯） （土曜日は午後3時～午後11時） #8000番から当番病院の固定電話に転送</td> <td data-bbox="879 1234 1390 1482"></td> </tr> </table> <p>小児救急医療体制強化支援事業＜新規＞</p> <p>㊦ 2次医療圏単位で輪番制等により連日夜間当直体制を整備する場合に医師等の配置に要する経費に対して補助する。 （南丹、中丹、山城北医療圏）</p> <p>㊧ 京都市が行う休日急病診療所における小児科診療の拡大に要する運営費に対して補助する。 （京都・乙訓医療圏）</p>			実施方法	京都私立病院協会へ委託			事業内容	体制 相談時間 実施方法	協力病院による当番制 午後7時～午後11時（準夜帯） （土曜日は午後3時～午後11時） #8000番から当番病院の固定電話に転送	
実施方法	京都私立病院協会へ委託										
事業内容	体制 相談時間 実施方法	協力病院による当番制 午後7時～午後11時（準夜帯） （土曜日は午後3時～午後11時） #8000番から当番病院の固定電話に転送									
担当課・係名	医療室 地域医療事業担当	課・係直通電話番号	075-414-4744								

平成17年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	食の安心・安全確保事業費																				
予算額	16,000千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 食品の表示違反問題や残留農薬問題、高病原性鳥インフルエンザの発生など、消費者の食品に対する不安・不信が高まっている中、今年度も引き続き府民に「食」に関する正しい情報を迅速に提供するとともに、「京の食“安全見はり番”」の増員により自主衛生管理を強化する。 さらに、平成16年度に策定した「きょうと食の安心・安全アクションプラン」の取組を推進し、府民の不安・不信の解消を図る。</p> <p>2 事業概要</p>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">消費者の視点に立った食品の安全確保の推進</td> </tr> <tr> <td>食の安心・安全ホームページの運営</td> <td>「食」の安心・安全についての情報をスピーディに分かりやすく府民に提供する「京の食“安心かわら版”」を充実</td> </tr> <tr> <td colspan="2">食の安全管理及び監視体制の充実強化</td> </tr> <tr> <td>食品衛生推進員の増員による自主衛生管理の推進</td> <td>消費者からの食に関する相談に応じるとともに、食品店舗を巡回し、食中毒予防啓発や食品の誤表示の防止、衛生管理に関する助言・相談などを行う「京の食“安全見はり番”」を増員（96人150人）</td> </tr> <tr> <td>食品検査機能の充実</td> <td>ポジティブリスト制を前提とした残留農薬検査等の充実のため、検査機器を整備</td> </tr> <tr> <td>食品衛生監視員による広域監視指導活動</td> <td>広域化・大規模化する食品流通・製造及び食中毒・食品事件等に対応するため、広域かつきめ細やかな監視指導を実施</td> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急時の対応、危機管理体制の整備</td> </tr> <tr> <td>食鳥処理場における高病原性鳥インフルエンザ予防対策</td> <td>異常食鳥搬入防止のため、取引養鶏農家から生鳥の健康状態を報告させるよう、食鳥処理場を指導するとともに、大規模食鳥処理場に簡易キットを配備し、インフルエンザスクリーニング検査を実施</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	消費者の視点に立った食品の安全確保の推進		食の安心・安全ホームページの運営	「食」の安心・安全についての情報をスピーディに分かりやすく府民に提供する「京の食“安心かわら版”」を充実	食の安全管理及び監視体制の充実強化		食品衛生推進員の増員による自主衛生管理の推進	消費者からの食に関する相談に応じるとともに、食品店舗を巡回し、食中毒予防啓発や食品の誤表示の防止、衛生管理に関する助言・相談などを行う「京の食“安全見はり番”」を増員（96人150人）	食品検査機能の充実	ポジティブリスト制を前提とした残留農薬検査等の充実のため、検査機器を整備	食品衛生監視員による広域監視指導活動	広域化・大規模化する食品流通・製造及び食中毒・食品事件等に対応するため、広域かつきめ細やかな監視指導を実施	緊急時の対応、危機管理体制の整備		食鳥処理場における高病原性鳥インフルエンザ予防対策	異常食鳥搬入防止のため、取引養鶏農家から生鳥の健康状態を報告させるよう、食鳥処理場を指導するとともに、大規模食鳥処理場に簡易キットを配備し、インフルエンザスクリーニング検査を実施
	区 分	事 業 内 容																			
	消費者の視点に立った食品の安全確保の推進																				
	食の安心・安全ホームページの運営	「食」の安心・安全についての情報をスピーディに分かりやすく府民に提供する「京の食“安心かわら版”」を充実																			
	食の安全管理及び監視体制の充実強化																				
	食品衛生推進員の増員による自主衛生管理の推進	消費者からの食に関する相談に応じるとともに、食品店舗を巡回し、食中毒予防啓発や食品の誤表示の防止、衛生管理に関する助言・相談などを行う「京の食“安全見はり番”」を増員（96人150人）																			
	食品検査機能の充実	ポジティブリスト制を前提とした残留農薬検査等の充実のため、検査機器を整備																			
	食品衛生監視員による広域監視指導活動	広域化・大規模化する食品流通・製造及び食中毒・食品事件等に対応するため、広域かつきめ細やかな監視指導を実施																			
	緊急時の対応、危機管理体制の整備																				
食鳥処理場における高病原性鳥インフルエンザ予防対策	異常食鳥搬入防止のため、取引養鶏農家から生鳥の健康状態を報告させるよう、食鳥処理場を指導するとともに、大規模食鳥処理場に簡易キットを配備し、インフルエンザスクリーニング検査を実施																				
担当課・係名	生活衛生室 食品衛生担当	課・係 電話番号	075-414-4759																		